

# 普及だより

第153号

発行

八重山農林水産振興センター  
農業改良普及課

沖縄県石垣市真栄里438-1

TEL 0980-82-3497 Fax 82-4142

与那国駐在

TEL 0980-87-2354(代)

全国青年農業者会議2020

## 大浜一将氏が全協会長賞(全国3位)を受賞!

全国青年農業者会議2020の審査発表がオンラインで開催され、西表島農業青年クラブの大浜一将氏(稲作)がプロジェクト発表の土地利用型作物部門において、全国農業青年クラブ連絡協議会会長賞を受賞しました。八重山地域における全国青年農業者会議での入賞は初の快挙です。

大浜氏は、平成30年度に沖縄県青年農業者会議でプロジェクト発表部門最優秀賞を受賞し、翌年の令和元年度九州・沖縄地区青年農業者会議では土地利用型作物部門1位となり、全国青年農業者会議の九州・沖縄地区代表に選出され、今回の全国農業青年クラブ連絡協議会会長賞の受賞に至りました。

西表島は離島の離島であるため、輸送に時間とコストを要します。また、島のほとんどが国立公園に指定されているため農地の規模拡大は困難です。そのような中で、大浜氏は「白米の独自価格での販売」、「商品の高付加価値化」、「循環型農業の実践」に取り組み、西表島における持続可能な農業を目指しています。

同会議は例年、東京都にて開催されていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今回は発表動画によるビデオ審査及びオンラインによる審査発表となりました。

大浜氏は、「全国1位でないことは残念だった。現在農業青年クラブで取り組んでいる西表島全体に循環保全型農業を波及させる新規プロジェクトで、次回こそは全国1位を手にした」と目標を語っていました。



右上:竹富町長表敬

右中:発表動画撮影の様子

右下:九州・沖縄地区青年農業者会議

左下:沖縄地区青年農業者会議

(担当:友寄)

# 令和2/3年期さとうきび競作会で表彰されました

令和2/3年期さとうきび競作会『農家の部』において、西原茂夫氏(石垣市)が、『特別優良事例の部』において、大嶺ふじ子氏(石垣市)と祖納元精幸氏(与那国町)がそれぞれ**沖縄県糖業振興協会理事長賞**となりました。

【農家の部】 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、全刈調査が中止となったため、審査が行えず、農家の部の出品者全員は、奨励農家となりました。



石原茂夫氏

### <出品概要>

品種: RK97-17  
植付年月日: 令和2年3月  
作型: 春植  
畝幅: 150cm

### <創意工夫ポイント>

畑の観察やかん水等も徹底することに加え、堆肥(5t/10a)を投入し、土づくりを積極的に取り組むことで単収の増加を図っています。  
改植について、株出の回数を決める等、計画的に実施しており、かんしょとの輪作も上手く行っています。

### 【特別優良事例の部】



大嶺ふじ子氏

日頃から畑へ足を運び、管理作業、除草作業を徹底されています。栽培歴65年のベテラン農家であり、地域のさとうきび作りの模範となっています。



祖納元精幸氏

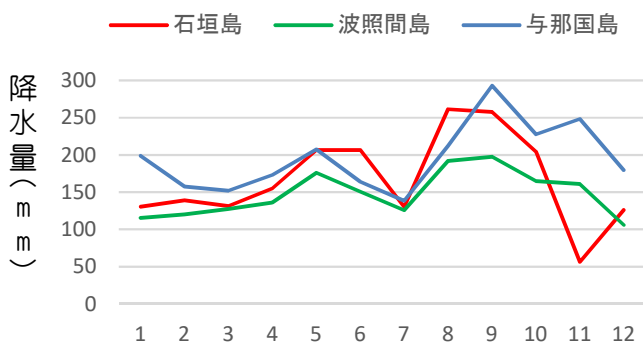
さとうきび生産以外にも植付等の受託作業を担う存在です。また、若手・中堅農家に対して栽培のアドバイスをを行うなど、長年に渡って与那国町の担い手育成に寄与しています。  
(担当: 豊崎)

## <さとうきび> 積極的なかん水を行いましょう

春植や株出のさとうきびは、気温が高くなる6月から9月にかけて分けつ茎数や根が増加し、水を多く必要とします。しかし、八重山地域では、梅雨が明ける6月から7月にかけて降水量が一気に少なくなる傾向にあります。さとうきびが水を欲しがっている時期に雨が少なくなるため、この時期に積極的なかん水を行うことが大切になります。

また、今年の4月と5月は平年と比べ、降水量が少なかったため、特に注意が必要です。

八重山地域における月別降水量の平年値(1981年~2010年)



見た目でも葉のロール現象など干ばつ被害が確認されなくても、雨のない日が約1週間続くと、茎の伸びは急速に衰えてしまいます。

このため、梅雨明けからのかん水を開始し、気温の高い9月頃まで、約1週間に1回の間隔でかん水を行うことにより、さとうきびの増収を図ることができます。

(担当: 豊崎)



# 土壌検診週間のお知らせ

6月28日～7月9日に恒例の土壌検診を行います。今年度は各関係機関からの呼びかけのみとなりますので、右記を参考に各自でサンプルを採取し、受付票をご記入の上、受付機関(JA、各製糖工場、普及課)に持参して下さい。

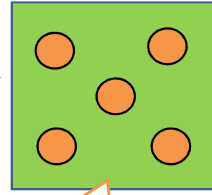
**サンプル提出〆切:6月18日(金)**

品目ごとの分析項目▽

品目	pH	EC	CEC	リン酸	塩基			ケイ酸	鉄	腐植
					石灰	苦土	カリ			
さとうきび	○	○		○						○
牧草	○	○		○	○	○	○			○
水稻	○	○		○	○	○	○	○	○	○
かんしょ	○	○		○	○	○	○			○
花き	○	○		○	○	○	○			○
露地野菜	○	○		○	○	○	○			○
施設野菜	○	○	○	○	○	○	○			○
パイン	○	○	(○)	○	(○)	(○)	(○)			○
アップル※	○	○		○	○	○	○			○
施設果樹	○	○	○	○	○	○	○			○

※パインアップルの( )はGAP認証、申請予定ほ場のみ

表土を2～3cm除き  
深さ20～30cm厚み  
2cm程度の土を採取



1ほ場あたり  
3～5カ所採取  
して混合する



石や植物を取り除いて  
乾燥させ、かなづちや瓶  
で砕き、ざるやふるいで  
振るう(ふるいは受付  
機関にもあります)



(担当:長坂、山口)

## 新規就農者のみなさまへ

「八重山地区農でグッジョブ推進会議(事務局:農業改良普及課)」では、新規就農者への支援として毎年新規就農講座を開催しています。令和2年度は5回講座を開催し10名の方が受講されました。当講座では出席率80%以上を達成された受講生に修了証書を授与しています。今年度も下記の内容で新規就農者を対象に新規就農講座を開催します。

- 募集人員:10名程度
- カリキュラム:※都合により内容等について変更することがあります。

### 昨年度の講座の様子



回	開催時期	内容(案)	場所
第1回	8月	開講式 オリエンテーション ○新規就農者向け支援策 ○農業に役立つ防災気象情報	農業改良普及課
第2回	9月	○農は土から～やさしい土の話～ ○総合的な病害虫の防除	農業改良普及課
第3回	10月	○農業機械の安全使用 ○農業経営の基礎知識	農業改良普及課
第4回	11月	○施設(温室・ハウス)の種類と利用 ○GAPについて(現地研修含む)	農業改良普及課
第5回	12月	○「先進農業者に学ぶ」 閉講式 修了証書授与	現地研修 農業改良普及課

★興味のある方は、農業改良普及課までお問い合わせ下さい(担当:東江)

# 新役員紹介

【八重山農業士会】※組織名が変わりました  
 会長 花谷 友子 (石垣市)  
 副会長 長嶺 園子 (石垣市)  
 副会長 前津 芳生 (西表島)  
 書記会計 玉代勢 元 (黒島)

【石垣島ファーマーズクラブ】  
 会長 東内原 航太  
 副会長 土橋 玄  
 書記会計 仲里 憲治

【西表島農業青年クラブ】  
 会長 大浜 一将  
 副会長 野原 友広  
 書記会計 池村 一輝

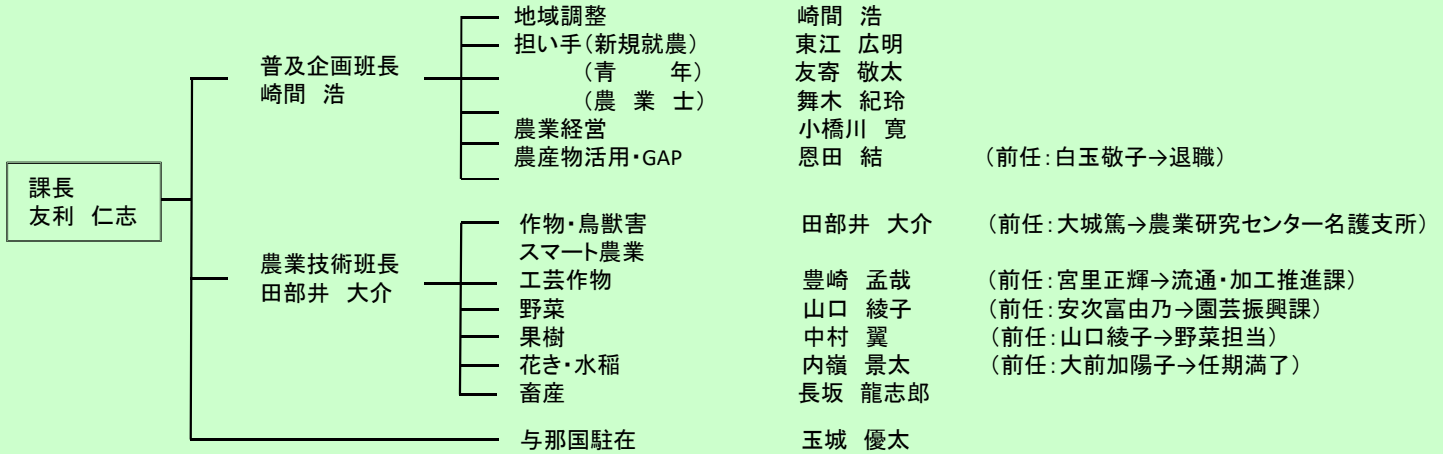
【八重山地区農業機械士協議会】  
 ※R3.5.31時点  
 会長 高嶺 英康 (石垣市)  
 副会長 當銘 幸洋 (石垣市)  
 会計 仲盛 裕 (小浜島)

【黒島農業青年クラブ】  
 会長 新里 剛太  
 副会長 仲嵩 秀文  
 会計 宮良 当太郎  
 事業部 渡邊 みくに

【与那国町農業青年クラブ】  
 会長 蔵盛 泰裕  
 副会長 杉本 茂之  
 // 本田 哲也  
 書記 上間 睦太  
 会計 前中 佳澄

【八重山地区農業青年クラブ】  
 会長 東内原 航太 (石垣市)  
 副会長 杉本 茂之 (与那国町)  
 書記会計 大浜 一将 (西表島)

## 八重山農林水産振興センター 農業改良普及課体制 (令和3年度)



## 自己紹介

4月から新しいメンバーが加わりました!

南部農業改良普及センターから異動してきました。**中村 翼** (なかむらつばさ)です。果樹を担当いたします。産地に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

農政経済課からやってきました。**豊崎 孟哉** (とよさきたけや)です。主にさとうきびを担当いたします。これからよろしくお願いいたします。

4月に採用され、農産物活用を担当することになりました**恩田 結** (おんだゆい)です。新採用で慣れないことも多いですが、精一杯がんばりますのでよろしくお願いいたします。

新採用の**内嶺 景太** (うちみねけいた)です。水稲と花卉を担当します。八重山の農業に関り少しでも地域の活性化に役立てるよう頑張っております。

中部農業改良普及センターから来ました、**田部井 大介** (たべいだいすけ)です。八重山は3回目の赴任です。八重山農業の振興と発展にしっかりと取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。